

介護ウェーブ 2020 推進ニュース

-無差別平等の介護と福祉を-

STOP! 介護改悪

2020年2月10日発行 No.1



介護保険の改悪を許さない! 2・6国会院内集会&署名提出行動開催

2月6日に、中央社会保障推進協議会と全労連、全日本民医連、認知症の人と家族の会、21世紀・老人福祉の向上をめざす施設連絡会の共催で介護保険改悪を阻止するための国会院内集会を開催し、全国から約100名が参加しました。また、この間各地で集約された「介護保険制度の改善、介護従事者の処遇改善等を求める請願署名」を全体出17万7筆提出しました。現在、14人の国会議員から紹介議員になるとの回答が寄せられています。

衆院: 阿部知子 (立憲・神奈川 12)、宮本徹 (共産・比例東京)、白石洋一 (国民・愛媛 3)、中島克仁 (無・山梨 1)、稲富修二 (国民・比例九州)、小川淳也 (立憲・比例四国)、下條みつ (国民・長野 2)、岡本あき子 (立民・宮城 1)

参院: 小川克巳 (自民・比例)、川田龍平 (立憲・比例)、芳賀道也 (民主・山形)、倉林明子 (共産・京都)、福島みずほ (社民・比例)、宮沢ゆか (立憲・山梨)

この日は、芳賀道也、倉林明子各参院議員、岡本あき子、下條みつ各衆院議員の4名が駆けつけ、署名を手渡しました。議員からは「市民と野党の共闘で安倍政権を倒し、新しい政権で希望ある介護保険制度をつくりましょう」と呼びかけられました。

集会では、林次長より「介護保険次期見直しをめぐる動き」について学習会が行われました。

(学習資料: 介護ウェーブページ https://www.min-iren.gr.jp/kaigo_wave/)

参加者からの報告では千葉民医連の加藤事務局長より、今年の台風15号の被害やその後の大雨で被災した地域の現状が報告され、当時の様子について「台風で大きな被害が生じた際、介護が必要な人への行政からの指示が何もなかった。こういう状況を変えていきたい。」と発言がありました。

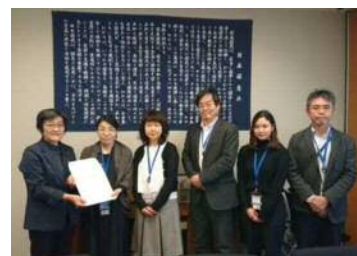
参加者の感想から

山梨からは4名で参加し、6名の山梨選出の議員に要請しました。市民と野党で押し出した立憲民主党の宮沢ゆか参議院議員とは15分の懇談を約束していましたが、大幅に伸びて30分も懇談出来ました。懇談では介護署名の紹介議員も引き受けていただけるとの返事もらえ、「今後、今日みたいな集会がある時は時間を作って参加するので、山梨から来たらず必ず声をかけてください」とお話をいただきました。



神奈川からは8名が参加し、社民党の福島みずほ参議院議員と30分間の懇談を行いました。国会で介護現場のハラスメント問題を取り上げた際、2018年に神奈川民医連で行った暴力・ハラスメント実態調査の結果が大変参考になったとお話をいただきました。こちらからは特定処遇改善加算の財源を消費税ではなく一般財源を原資にしてほしいと要望しました。

今回初めて参加し、地元京都選出の共産党の倉林明子参議院議員と面会し、直接介護現場の事例を伝えるなど貴重な体験が出来ました。議員はとても親身に話しを聞いてくれ、「事例について、早速市会議員の方に話しをしてみます」と仰っていただきました。働いていると現場での問題にしか目が行かないので情勢を学び、社会の構造と結びつけて考えることの重要性を理解出来ました。



介護ウェブ 2019 署名

民医連からは、この間皆様にご奮闘いただいた介護署名 **141,297 筆** を提出しました。まだお手元に署名がある場合はお急ぎ全日本民医連までお送りください。よろしくお願ひいたします。

各地の取り組み

○ 山形民医連

11月10日に第16回ケアワーカー研究会交流会・第1回介護職交流会を開催しました。県内から45名の介護職員が集まり「介護をめぐる情勢」や「民医連の介護福祉の理念」を学び確かめ合いました。また、病院・病棟で働く介護職員から業務の内容や、教育、研修体系など報告されました。

11月10日に県連統一「介護の日」宣伝行動を行いました。介護職員41名が参加し、「ケアプラン有料化反対」や「介護職員の処遇改善」を訴え、酒田駅周辺を行進しました。



○ 沖縄民医連

11月6日に県庁で記者会見を開き、街頭宣伝や介護学習会、初めて取り組む「介護・認知症なんでも無料電話相談」、「沖縄介護ウェブの集い2019」など報告しました。

11月9日に「介護の日」に合わせた街頭宣伝を行い約50名が参加しました。

11月11日に「介護・認知症なんでも無料電話相談」に参加しました。「金銭面の負担が大きくサービスを利用できない」、「特別養護老人ホームに申し込んでいるがなかなか入れない」など多くの相談が寄せられました。



11月24日に「沖縄介護ウェブの集い2019」を開催し120名が参加しました。大阪社保協の日

北海道	10229	滋賀	1200
青森	3696	京都	10409
岩手	2469	大阪	8304
宮城	3083	兵庫	4204
秋田	657	奈良	4279
山形	9511	和歌山	0
福島	750	鳥取	1949
茨城	171	島根	2563
栃木	280	岡山	4445
群馬	854	広島	2663
埼玉	5000	山口	928
千葉	1734	徳島	1392
東京	16860	香川	665
神奈川	3299	愛媛	3948
新潟	15	高知	2821
富山	0	福岡	8074
石川	205	長崎	1198
福井	1407	熊本	2142
山梨	2132	大分	299
長野	800	宮崎	0
岐阜	1444	鹿児島	8044
静岡	0	沖縄	3978
愛知	3191	全日本	5
三重	0	合計	141297

下部雅喜さんを講師に招き、介護保険の矛盾と介護情勢について講演していただきました。また、自治体キャラバンと「県内居宅介護支援事業所アンケート2019」について指定報告を受け、全体で共有しました。「県内居宅介護支援事業所アンケート2019」の取り組みは12月3日の沖縄タイムスにも取り上げられ報道されました。



○ 奈良民医連

12月14日に県連介護職部会主催で介護ウェブ2019学習会&行動を行いました。県内から32名の介護職員やケアマネジャーが参加し、介護情勢と民医連の綱領と介護の理念の学習を行いました。学習後の行動では近鉄奈良駅前「介護保険改善署名」の宣伝行動を行いました。



お問い合わせ先：全日本民医連 医療介護福祉部
事務局 山川/小又
Tel : 03-5842-6451
E-mail : min-kaigo@min-iren.gr.jp